

演習 I

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

山下 晋一

1. 授業の概要(ねらい)

「DMO(観光地域づくり法人)による観光地経営の現状と今後」を共通テーマとする。全国で重点支援DMOに認定された32のDMOを研究対象に、全国をブロックに分けて、それぞれのグループに担当ブロックをアサインする。各グループは担当するそれぞれのDMOについて、新聞、T V、W E Bなど様々な情報ソースから関連情報を収集し、PEST分析、SWOT分析などの分析ツールを活用し、各DMOの強み、弱み、機会、脅威を明らかにするとともに、財務面の長期トレンドについても把握し、現状の課題と今後の解決策について考察する。研究結果をプレゼンテーションするとともに、最終的に秋期末に論文として取りまとめることとする。その中で、日本政府がDMOを積極的に支援している補助制度についてもその詳細を調査し、その積極的活用方法についても、論文の中で提言する。各グループにおいて担当ブロックのそれぞれのDMOをメンバーにアサインし、各々調査・研究する。授業では、全体での発表・討論を繰り返し、論文ドラフトを作成し、秋期末の完成をめざす。研究内容によっては、専門の知識を有するゲストスピーカーを招聘することがある、

2. 授業の到達目標

- ① DMOに関する知識を活用し、DMOの課題と今後の解決策について説明ができる。
- ② テーマに即した情報収集、レポート作成、プレゼンテーション、調整、総括を行うことができる。
- ③ 課題認識、分析、課題解決手法を活用することができる。
- ④ 社会人としてのマナー、対人スキルを身につけ実践することができる。

3. 成績評価の方法および基準

出席は必須である。

①グループワークへの参加、主体的な貢献、②研究、活動の推進と経過報告、③研究活動成果とその取りまとめ、④グループメンバーレビューにより成績評価する。それぞれの評価割合は、①35%、②30%、③30%、④5%とする。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは使用しない。適宜資料を配付する。

参考文献

「観光白書」(国土交通省HP)

「数字が語る旅行業」(JATA HP)

「宿泊旅行統計調査」(観光庁HP)

「訪日外国人消費動向調査」(観光庁HP)

5. 準備学修の内容

前期開始前に上記の参考資料を事前学習すること。

知識の習得に継続的に取り組むこと。

論文作成に加え、発表用資料、ドラフトの作成についても必須である。

6. その他履修上の注意事項

自ら積極的な取り組み、発表・討論を期待する。

調査・研究に取り組む中で、必要に応じ、DMOなどの観光関連組織、企業の視察を実施する。

授業の進行ならびに諸般の事情により、授業計画を変更する場合がありますので、各回授業の説明に注意すること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------------------|
| 【第1回】 | 【オンライン授業】 演習の全体構成と到達目標の確認 |
| 【第2回】 | 調査・研究、発表、討論1 |
| 【第3回】 | 調査・研究、発表、討論2 |
| 【第4回】 | 調査・研究、発表、討論3 |
| 【第5回】 | 調査・研究、発表、討論4 |
| 【第6回】 | 調査・研究、発表、討論5 |
| 【第7回】 | 【オンライン授業】 中間取りまとめ |
| 【第8回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成1 |
| 【第9回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成2 |
| 【第10回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成3 |
| 【第11回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成4 |
| 【第12回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成5 |
| 【第13回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成6 |
| 【第14回】 | 調査・研究、発表、討論、論文作成7 |
| 【第15回】 | 春学期の総括と夏季休暇中の研究の進め方について |